

山形県感染症発生情報

第28週(平成22年7月12日～平成22年7月18日)

疾患名	報告数	増減	特記事項
(インフルエンザ定点 47)			
インフルエンザ	0		
(小児科定点 29)			
RSウイルス感染症	0		
咽頭結膜熱	13		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	50	▼	多発中
感染性胃腸炎	123	▽	多発中
水痘	42	▽	
手足口病	208	▲	多発中
伝染性紅斑	14	▼	
突発性発しん	20	▽	
百日咳	0	▽	
ヘルパンギーナ	333	▲	多発中
流行性耳下腺炎	24	△	
(眼科定点 8)			
急性出血性結膜炎	0		
流行性角結膜炎	2	▽	
(基幹定点 10)			
クラミジア肺炎	0		
細菌性髄膜炎	0		
マイコプラズマ肺炎	3	▽	
無菌性髄膜炎	0		

(▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少、多発中:報告数50名以上)

疾患名	報告数			累積報告数 (*平成22年1月～)
	第28週	1週前	2週前	
2類感染症				
結核	2	2	2	77
コレラ	0	0	0	0
3類感染症				
細菌性赤痢	0	0	0	0
腸管出血性大腸菌感染症	1	2	0	15
バラチフス	0	0	0	0
4,5類感染症				
E型肝炎	0	0	0	0
A型肝炎	0	1	0	1
オウム病	0	0	0	0
つつが虫病	0	2	0	3
ライム病	0	0	0	0
レジオネラ症	1	1	0	4
アメーバ赤痢	0	0	0	3
ウイルス性肝炎	0	0	0	1
急性脳炎	0	0	0	1
クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	1
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	1
後天性免疫不全症候群	0	0	0	0
ジアルジア症	0	0	0	0
髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0
梅毒	0	0	0	0
破傷風	0	0	0	1
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	2
風しん	0	0	0	0
麻疹	0	0	0	2

- 手足口病が、庄内地区を除く3地区で増加している。特に、置賜地区では7週連続で増加しており、定点当たり報告数が19.7人で、警報基準値(5.0人)を大幅に超えている。村山地区でも定点当たり報告数が6.0人で、警報基準値を超えている。
(報告が多い定点 高島町:26.0人、南陽市:22.5人、米沢市:22.0人、天童市:8.5人、東根市:7.0人、山形市:6.5人、山辺町:6.0人)
 - ヘルパンギーナは、県内全域で流行しており、県全体の報告数は7週連続で増加している。県内4地区ともに警報基準値(6.0人)を超えている。
(報告が多い定点 高島町:41.0人、米沢市:22.5人、山形市:14.5人、東根市:13.0人、鶴岡市:13.0人、酒田市:11.5人、天童市:10.0人、新庄市:7.7人、長井市:6.0人)
 - 結核の患者が、村山地区から1名(北村山)、置賜地区から1名(東南置賜)報告された。
 - 腸管出血性大腸菌感染症の無症状病原体保有者が、置賜地区から1名(O26 VT11)報告された。
 - レジオネラ症の患者が、村山地区から1名報告された。
- ・庄内地区のインフルエンザ定点と小児科定点は、1医療機関が休診であったため、通常より1ヶ所少ない定点医療機関数で集計されている。

(7月21日現在 山形県衛生研究所)